

2017年度第1回 単位互換・京^{みやこ}カレッジに関する事務担当者会議

次 第

日時：2017年7月14日（金）

14：00～16：00

場所：キャンパスプラザ京都
第1会議室

I 開 会

II 単位互換・京^{みやこ}カレッジ共通の確認事項

1. 2018年度プラザ科目の学年暦について <資料1>
2. 教務事務に関する事務連絡について <資料2>

III 単位互換事業に関する確認事項

1. 2017年度単位互換の出願状況について <資料3>
2. 2017年度「京都世界遺産PBL科目」の出願状況について <資料4>
3. 単位互換事業にかかわる連絡事項について <資料5><資料6><別冊ガイド>

IV 京^{みやこ}カレッジ事業に関する確認事項

1. 2017年度京カレッジの出願状況について <資料7>
2. 2017年度京カレッジ後期出願について <資料8>
3. 2018年度京カレッジ「市民教養講座開設補助金」の公募について <資料9>

V その他

1. 意見交換

VI 閉 会

以 上

2018 年度プラザ科目学年暦の基本方針について

2018 年度における単位互換及び京カレッジに提供される科目で、キャンパスプラザ京都にて開講するプラザ科目については下記の基本方針に基づき、別紙のとおり「学年暦」を定める。

＜基本方針＞

1. 開講日について

キャンパスプラザ京都の休館日である月曜日を除く火曜～日曜の間で開講する。

2. 開講期間について

前期及び後期の「授業期間」と「定期試験期間」を設け、原則この期間で授業及び試験を行う。

3. 授業回数について

授業回数は、前期・後期ともに原則同一曜講時に 15 回の授業回数を確保する。また、集中講義においては、集中講義期間中に単位数に応じた授業回数を確保する。

4. 「補講」について

休講が発生した場合、補講日や学生の都合に応じた日に振り替えるなど、学生の不利益にならないように配慮する。なお、キャンパスプラザ京都の教室使用状況もあることから、補講をする場合は必ず単位互換担当者と相談すること。

5. 成績評価について

成績は、科目開設大学の方針に基づいて、学年暦に定める授業期間に、単位修得の基準となる授業回数を開講した上で、「定期試験」「レポート試験」等から評価する。各科目の成績評価の方法（基準）については、シラバスで提示する。

＜参考＞ 大学設置基準

（単位）

第二十一条 各授業科目の単位数は、大学において定めるものとする。

2 前項の単位数を定めるに当たっては、一単位の授業科目を四十五時間の学修を必要とする内容をもつて構成することを標準とし、授業の方法に応じ、当該授業による教育効果、授業時間外に必要な学修等を考慮して、次の基準により単位数を計算するものとする。

一 講義及び演習については、十五時間から三十時間までの範囲で大学が定める時間の授業をもつて一単位とする。

二 実験、実習及び実技については、三十時間から四十五時間までの範囲で大学が定める時間の授業をもつて一単位とする。ただし、芸術等の分野における個人指導による実技の授業については、大学が定める時間の授業をもつて一単位とすることができる。

三 一の授業科目について、講義、演習、実験、実習又は実技のうち二以上の方法の併用により行う場合については、その組み合わせに応じ、前二号に規定する基準を考慮して大学が定める時間の授業をもつて一単位とする。

3 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業研究、卒業制作等の授業科目については、これらの学修の成果を評価して単位を授与することが適切と認められる場合には、これらに必要な学修等を考慮して、単位数を定めることができる。

（昭四五文令二一・全改、平三文令二四・旧第二十五条繰上・一部改正、平一九文科令二二・一部改正）

（一年間の授業期間）

第二十二条 一年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、三十五週にわたることを原則とする。

（平三文令二四・旧第二十七条繰上・一部改正）

（各授業科目の授業期間）

第二十三条 各授業科目の授業は、十週又は十五週にわたる期間を単位として行うものとする。ただし、教育上必要があり、かつ、十分な教育効果をあげることができる場合、この限りでない。

（昭四八文令二九・追加、平三文令二四・旧第二十八条の二繰上・一部改正、平二五文科令一三・一部改正）

2018年度プラザ科目学年暦

4月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
						①
8	9	10	11	12	13	14
①		①	①	①	①	②
15	16	17	18	19	20	21
②		②	②	②	②	③
22	23	24	25	26	27	28
③		③	③	③	③	④
29	30					

4/7 前期講義開始日
4/29 昭和の日
4/30 振替休日

5月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		④	④			
6	7	8	9	10	11	12
④		⑤	⑤	④	④	⑤
13	14	15	16	17	18	19
⑤		⑥	⑥	⑤	⑤	⑥
20	21	22	23	24	25	26
⑥		⑦	⑦	⑥	⑥	⑦
27	28	29	30	31		
⑦		⑧	⑧	⑦		

5/3 憲法記念日
5/4 みどりの日
5/5 こどもの日

6月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					⑦	⑧
3	4	5	6	7	8	9
⑧		⑨	⑨	⑧	⑧	⑨
10	11	12	13	14	15	16
⑨		⑩	⑩	⑨	⑨	⑩
17	18	19	20	21	22	23
⑩		⑪	⑪	⑩	⑩	⑪
24	25	26	27	28	29	30
⑪		⑫	⑫	⑪	⑪	⑫

7月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
⑫		⑬	⑬	⑫	⑫	⑬
8	9	10	11	12	13	14
⑬		⑭	⑭	⑬	⑬	⑭
15	16	17	18	19	20	21
⑭		⑮	⑮	⑭	⑭	⑮
22	23	24	25	26	27	28
⑮		補	補	⑮	⑮	試
29	30	31				
試		試				

7/28~8/3 前期試験期間(8/7 試験予備日)
7/16 海の日

8月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			試	試	試	
5	6	7	8	9	10	11
		試				
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

8/4~9/20 集中講義期間
8/7 試験予備日
8/11 山の日

9月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
					①	①
23	24	25	26	27	28	29
		①	①	①	②	②
30						
①						

9/21 後期講義開始日
9/17 敬老の日
9/23 秋分の日
9/24 振替休日

10月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
		②	②	②	③	③
7	8	9	10	11	12	13
②		③	③	③	④	④
14	15	16	17	18	19	20
③		④	④	④	⑤	⑤
21	22	23	24	25	26	27
④		⑤	⑤	⑤	⑥	⑥
28	29	30	31			
⑤		⑥	⑥			

10/8 体育の日

11月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				⑥	⑦	
4	5	6	7	8	9	10
⑥		⑦	⑦	⑦	⑧	⑦
11	12	13	14	15	16	17
⑦		⑧	⑧	⑧	⑨	⑧
18	19	20	21	22	23	24
⑧		⑨	⑨	⑨		⑨
25	26	27	28	29	30	
⑨		⑩	⑩	⑩	⑩	

11/3 文化の日
11/23 勤労感謝の日

12月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
						⑩
2	3	4	5	6	7	8
⑩		⑪	⑪	⑪	⑪	⑪
9	10	11	12	13	14	15
⑪		⑫	⑫	⑫	⑫	⑫
16	17	18	19	20	21	22
⑫		⑬	⑬	⑬	⑬	⑬
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

12/23~1/4 講義休止期間
12/23 天皇誕生日
12/24 振替休日

1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
						⑭
6	7	8	9	10	11	12
⑬		⑭	⑭	⑭	⑭	⑮
13	14	15	16	17	18	19
⑭		⑮	⑮	⑮	⑮	補
20	21	22	23	24	25	26
⑮		補	試	試	試	試
27	28	29	30	31		
試		試				

1/5 講義再開
1/23~1/29 後期試験期間(1/31 試験予備日)
1/1 元日、1/14 成人の日
1/31 試験予備日

2月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

2/11 建国記念の日

3月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

3/21 春分の日

- ・①～⑮の数字は前期・後期の各講義日15回を示す。「補」は補講、「試」は試験を表す。
- ・前期: 4月7日(土)～7月27日(金) 試験期間: 7月28日(土)～8月3日(金)
- ・後期: 9月21日(金)～1月18日(金) 試験期間: 1月23日(水)～1月29日(火)

2017年度プラザ科目学年暦

4月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
					①	①
9	10	11	12	13	14	15
①		①	①	①	②	②
16	17	18	19	20	21	22
②		②	②	②	③	③
23	24	25	26	27	28	29
③		③	③	③	④	
30						
④						

4/7 前期講義開始日
4/29 昭和の日

5月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
		④				④
7	8	9	10	11	12	13
⑤		⑤	④	④	⑤	⑤
14	15	16	17	18	19	20
⑥		⑥	⑤	⑤	⑥	⑥
21	22	23	24	25	26	27
⑦		⑦	⑥	⑥	⑦	⑦
28	29	30	31			
⑧		⑧	⑦			

5/3 憲法記念日
5/4 みどりの日
5/5 こどもの日

6月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
				⑦	⑧	⑧
4	5	6	7	8	9	10
⑨		⑨	⑧	⑧	⑨	⑨
11	12	13	14	15	16	17
⑩		⑩	⑨	⑨	⑩	⑩
18	19	20	21	22	23	24
⑪		⑪	⑩	⑩	⑪	⑪
25	26	27	28	29	30	
⑫		⑫	⑪	⑪	⑫	

7月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
						⑫
2	3	4	5	6	7	8
⑬		⑬	⑫	⑫	⑬	⑬
9	10	11	12	13	14	15
⑭		⑭	⑬	⑬	⑭	⑭
16	17	18	19	20	21	22
⑮		⑮	⑭	⑭	⑮	⑮
23	24	25	26	27	28	29
補		補	⑮	⑮	試	試
30	31					
試						

7/28~8/3 前期試験期間(8/6 試験予備日)
7/17 海の日

8月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
		試	試	試		
6	7	8	9	10	11	12
試						
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

8/4~9/20 集中講義期間
8/6 試験予備日
8/11 山の日

9月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
				①	①	
24	25	26	27	28	29	30
①		①	①	②	②	①

9/21 後期講義開始日
9/18 敬老の日
9/23 秋分の日

10月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
②		②	②	③	③	②
8	9	10	11	12	13	14
③		③	③	④	④	③
15	16	17	18	19	20	21
④		④	④	⑤	⑤	④
22	23	24	25	26	27	28
⑤		⑤	⑤	⑥	⑥	⑤
29	30	31				
⑥		⑥				

10/9 体育の日

11月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
			⑥	⑦		⑥
5	6	7	8	9	10	11
⑦		⑦	⑦	⑧	⑦	⑦
12	13	14	15	16	17	18
⑧		⑧	⑧	⑨	⑧	⑧
19	20	21	22	23	24	25
⑨		⑨	⑨	⑨	⑨	⑨
26	27	28	29	30		
⑩		⑩	⑩	⑩		

11/3 文化の日
11/23 勤労感謝の日

12月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
					⑩	⑩
3	4	5	6	7	8	9
⑪		⑪	⑪	⑪	⑪	⑪
10	11	12	13	14	15	16
⑫		⑫	⑫	⑫	⑫	⑫
17	18	19	20	21	22	23
⑬		⑬	⑬	⑬	⑬	
24	25	26	27	28	29	30
31						

12/23~1/4 講義休止期間
12/23 天皇誕生日

1月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
					⑭	⑬
7	8	9	10	11	12	13
⑭		⑭	⑭	⑭	⑮	⑭
14	15	16	17	18	19	20
⑮		⑮	⑮	⑮	補	⑮
21	22	23	24	25	26	27
		補	試	試	試	試
28	29	30	31			
試		試				

1/5 講義再開
1/24~1/30 後期試験期間(2/4 試験予備日)
1/1 元日、1/8 成人の日

2月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
試						
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

2/11 建国記念の日
2/4 試験予備日
2/12 振替休日

3月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

3/21 春分の日

・①~⑮の数字は前期・後期の各講義日15回を示す。「補」は補講、「試」は試験を表す。
 ・前期: 4月7日(金)~7月27日(木) 試験期間: 7月28日(金)~8月3日(木)
 ・後期: 9月21日(木)~1月20日(土) 試験期間: 1月24日(水)~1月30日(火)

単位互換・京カレッジ事業にかかわる事務連絡について

1. 個人情報の送付について

2018年度開講に向けた個人情報送付については、別紙「個人情報の送付について」をご確認ください。

2. プラザ科目の授業対応について

（1）教室の利用

キャンパスプラザ京都で使用する教室は、賃貸利用のため、施設利用、備品利用の費用負担が発生します。各大学からの会費をもとに事業運営していますので、無駄な経費の発生を防ぐため、以下の点についてご注意ください。

- ① 授業終了後は速やかにご退出いただき、講義延長は行わないでください。なお、質問等の学生との対応は、大変恐縮ですが、教室外のラウンジスペースをご活用ください。
- ② 休講時の授業スケジュールの管理、授業時の必要な備品などもできる限り把握していただき、事務局までできる限り早くご連絡ください。
- ③ 教室は、シラバスに記入された定員数によって割り当てをいたします。キャンパスプラザ京都の施設予約の都合上、出願・履修者数の確定後に教室変更ができません。そのため、シラバス表記の段階から注意していただき、講義定員を確定してください。

（2）授業の運営

キャンパスプラザ京都での開講科目についても、各大学の授業運営と同様となっています。担当教員から授業にかかわるサポートの依頼があった場合は、科目開設大学の担当者様にてご対応をお願いいたします。大学コンソーシアム京都のスタッフはお手伝いいたしかねます。

（3）駐車場の利用

キャンパスプラザ京都の駐車場はご利用いただけますが、利用場所の予約や駐車料金の割引制度などの措置はありません。公共交通機関をご利用されることを推奨します。

3. 学内での情報共有

単位互換の担当部署と京カレッジの担当部署が異なる大学・短期大学においては、単位互換・京カレッジに関する事務連絡を学内共有してください。

担当者用のメーリングリスト【t-go@consortium.or.jp】に主要な情報をお送りしますので、メーリングリストのメンバーの追加・修正等がございましたら、随時、事務局までご連絡ください。

4. 補講・休講について

（1）学生への周知

e京都ラーニングシステムでは、シラバス、出願確認、履修決定、連絡通知、補講・休講、レポート情報、教室変更の情報を入力できます。休講情報、教室変更の情報については、学生にeメールで連絡されますので、必要に応じてご活用ください。

（2）京カレッジ生への周知

京カレッジ生は、e京都ラーニングにメールアドレスの登録をされていない方もいるため、急な休講や教室変更などの場合は、教室、学部・教務掲示板等への掲示だけでなく、できる限り個別の連絡にてご対応くださいますようお願いいたします。

なお、キャンパスプラザ京都において、同様のケースが想定される場合は、事務局までご連絡ください。

以上

個人情報の送付について

個人情報をメールで送信する際は、個人情報保護の観点から、パスワードを設定してお送りいたします。

パスワードは単位互換・京カレッジともに同一のものを使用します。今年度のパスワードは下記のとおりです。パスワードの取り扱いにはくれぐれもご注意くださいいただきますようお願いいたします。

記

単位互換・京カレッジで使用するパスワード

tgmc17

※半角、小文字でお願いします。

※次年度第1回事務担当者会議まで使用することとします。

<パスワードの設定方法>

- ① 名前を付けて保存を選択します。
- ② 「ツール」の中の「全般オプション」を選択します。
※Excel、Wordの場合はどちらも「全般オプション」からパスワードの設定を行います。
- ③ 「読み取りパスワード」に上記パスワードを入力し、「OK」を選択します。
- ④ 再度、パスワードを聞いてきますので、同様に入力します。
- ⑤ 名前を付けて保存します。

<ファイルの読み取り方法>

- ① ファイルを開くと「パスワード」を聞いてきますので、上記を入力します。
- ② ファイルが開きます。

付 記：成績通知につきましては、データ・紙媒体に関わらず、これまで同様郵送にて送付いただきますようお願いいたします。

以 上

2017年度単位互換事業 前期出願状況の報告について

1. 概要

2017年度の単位互換事業には、加盟校から435科目(前年457科目)の提供があった。また、3月24日から4月13日までを前期出願期間として、履修生を募ったところ、延べ2,284名(2016年度前期3,106名)の出願があった。

2. 実績

(1) 2017年度単位互換提供科目数及、および前期の受入者数・送出者数

		a	b	c	d	c-d	e	f
	大学名	提供 科目数	17年度 出願者数	17年度 送出者数	16年度 送出者数	増減	17年度 受入者数	受入者数 前年度増減
1	池坊短期大学	3	3	3	0	3	38	-6
2	大阪医科大学	3	2	2	1	1	1	-10
3	大谷大学	6	12	11	8	3	28	10
4	大谷大学短期大学部	2	0	0	0	0	23	8
5	華頂短期大学	1	0	0	1	-1	1	0
6	京都大学	50	1	1	0	1	155	36
7	京都外国語大学	4	9	7	7	0	4	-6
8	京都外国語短期大学	1	6	6	1	5	1	-11
9	京都学園大学	11	59	56	57	-1	349	16
10	京都教育大学	28	8	8	10	-2	28	14
11	京都経済短期大学	1	2	2	1	1	16	-3
12	京都光華女子大学	19	5	5	5	0	97	7
13	京都光華女子大学短期大学部	1	0	0	0	0	14	-11
14	京都工芸繊維大学	4	22	21	18	3	15	2
15	嵯峨美術大学	5	0	0	1	-1	7	-5
16	嵯峨美術短期大学	2	1	1	4	-3	0	-2
17	京都産業大学	21	159	152	210	-58	160	-21
18	京都女子大学	4	91	89	102	-13	2	-3
19	京都市立芸術大学	18	10	10	3	7	11	-4
20	京都精華大学	9	4	4	9	-5	24	5
21	京都西山短期大学	1	0	0	0	0	97	9
22	京都造形芸術大学	17	5	5	9	-4	33	-33
23	京都橘大学	17	12	12	1	11	29	11
24	成美大学短期大学部				0	0		
25	京都ノートルダム女子大学	16	9	9	17	-8	137	21
26	京都府立大学	6	14	14	10	4	10	-12

	大学名	提供 科目数	17年度 出願者数	17年度 送出者数	16年度 送出者数	増減	17年度 受入者数	受入者数 前年度増減
27	京都府立医科大学	2	0	0	2	-2	20	1
28	京都文教大学	20	16	15	19	-4	23	9
29	京都文教短期大学	0	0	0	0	0	0	-329
30	京都薬科大学	2	4	4	4	0	11	-13
31	種智院大学	14	4	4	4	0	13	-3
32	成安造形大学	3	4	4	10	-6	23	-6
33	京都聖母女学院短期大学	0	0	0	0	0	0	0
34	同志社大学	32	57	56	46	10	83	-22
35	同志社女子大学	11	23	22	21	1	13	-3
36	花園大学	4	0	0	3	-3	274	-258
37	佛教大学	11	17	17	36	-19	28	-56
38	平安女学院大学	10	3	3	0	3	22	8
39	平安女学院大学短期大学部	0	0	0	0	0	0	0
40	明治国際医療大学	0	0	0	0	0	0	0
41	立命館大学	20	1578	1455	2067	-612	44	1
42	龍谷大学	45	109	107	145	-38	241	-53
43	龍谷大学短期大学部	4	1	1	0	1	54	-2
44	早稲田大学	6	33	31	27	4	8	-12
45	昭和女子大学				5	-5		
46	京都華頂大学	1	0	0	0	0	1	0
47	京都美術工芸大学	0	0	0	0	0	0	0
48	福知山公立大学	0	1	1	0	1	0	0
	総計	435	2284	2138	2864	-726	2138	-726

3. 総括

(1) 提供科目数について

2017年度前期の単位互換提供科目数は、435科目であり、昨年度の457科目から小幅ながら減少となった。このことは、2015年度に定められた「単位互換科目の提供方針」7項目に基づき、各大学が引き続き提供科目の精査を行った結果と考える。また2018年度で一旦完全終了することを決定したe-ラーニング科目は本年度4科目が閉講した。一方、京都世界遺産PBL科目は増えるなど、第4ステージプランの方針である提供科目の再整理によるものとする。

(2) 出願者数について

2017年度前期出願時点での出願者数は2,284名（2016年度前期3,106名、前年比822名減）、受講許可となった送出者数は2,138名（前年度比726名減）であり、大幅な減少となった。この要因として、これまで多数の受講者を擁していた科目の内、「単位互換科目の提供方針」に基づき学則に則った科目提供を行う中で見直された科目があったこと、またコンテンツ開発・システム保守コストとの関係でe-ラーニング科目の整理を進めたことから、その分の受講者層が減少したことが主たる要因といえる。一方、京都世界遺産PBL科目の単位互換出願者は34名に増加しており、科目選定基準や特色ある科目を設定し、「量から質」への転換を図った第4ステージプランの進捗によるものとする。

(3) 今後について

自大学にない特徴ある科目を多様な学生の中で学ぶという単位互換を目指し、現在加盟校を対象に第4ステージプランの加盟校評価アンケートとあわせて単位互換事業の調査を行っている。各大学の単位互換科目の履修状況等を把握し、第5ステージプランでより良い事業への提案を行いたい。

以上

大学・短期大学(部)名	2017年度(前期登録)						2016年度(前期登録)						2016年度(後期登録)						2016年度(前期+後期)					
	送出し		戻り		提供科目数		送出し		戻り		提供科目数		送出し		戻り		提供科目数		送出し		戻り		提供科目数	
	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数	増減	数
1 201 池田短期大学	3	3	3	3	0	0	44	-31	3	3	1	1	0	0	48	-27	45	-30	48	-27	45	-30		
2 202 大阪医科大学	2	1	2	1	-1	-1	11	-6	2	1	4	4	0	0	15	-12	15	-12	15	-12	15	-12		
3 一 大阪府立大学	3	3	3	3	0	0	3	3	3	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4 204 大谷大学	12	4	11	3	8	10	6	18	-13	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5 205 大谷大学短期大学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
6 206 聖心短期大学	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1		
7 207 京都大学	1	1	155	36	0	0	119	10	43	0	0	8	2	0	0	128	7	127	9	128	7	127		
8 208 京都外国語短期大学	9	1	7	0	4	6	5	10	-5	8	2	1	0	8	-11	7	0	0	0	0	0			
9 209 京都外国語短期大学	6	5	6	5	1	-1	12	-14	6	6	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1			
10 210 京都学園大学	59	7	56	11	66	29	21	333	118	11	28	-4	26	-3	9	9	2	94	17	85	10			
11 211 京都学園大学	8	-4	8	-2	12	10	8	14	-12	27	0	0	9	-1	12	10	8	23	-15	23	-15			
12 212 京都経済短期大学	2	1	2	1	1	-1	1	1	1	2	0	0	0	0	1	-1	1	1	1	1	1			
13 213 京都光華女子大学	5	0	5	0	97	7	19	5	-15	90	-27	19	2	0	0	0	0	5	-16	5	-16			
14 214 京都光華女子大学短期大学部	0	0	0	0	14	-11	1	0	0	25	1	1	0	-1	0	-2	2	0	-2	2	0			
15 215 京都工芸繊維大学	22	4	21	3	15	2	4	18	-18	13	-14	4	2	2	2	2	2	20	-18	20	-18			
16 216 京都美術大学	0	-1	0	-1	7	-5	1	10	12	4	5	2	2	2	2	2	2	0	-3	0	-3			
17 217 京都美術短期大学	1	-3	1	-3	0	-2	2	4	-1	2	1	1	0	0	4	-1	2	1	2	1	2			
18 218 京都産業大学	159	-57	152	-58	160	-21	21	216	-187	181	-13	29	95	-66	94	-65	3	311	-278	304	-273			
19 219 京都女子大学	91	-12	89	-13	2	-3	4	103	-46	102	-47	5	-75	10	0	103	-46	102	-47	7	-75			
20 一 京都女子大学短期大学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
21 221 京都府立芸術大学	10	7	10	7	11	-4	18	3	-11	3	3	15	2	18	0	3	-11	4	17	4	15			
22 222 京都府立大学	4	-5	4	-5	24	5	9	4	9	4	19	-76	11	2	0	9	4	19	-116	19	-116			
23 223 京都府立短期大学	0	0	0	0	97	9	1	0	0	88	19	2	0	0	0	0	0	103	34	103	34			
24 224 京都造形芸術大学	5	-5	4	-3	33	-33	17	10	6	9	5	66	-38	20	0	0	0	10	6	9	5			
25 225 京畿大学	12	11	12	11	29	11	17	1	-1	11	15	0	0	0	2	-1	2	4	1	-1	64			
26 226 京畿大学短期大学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
27 227 京都トールズ人女子大学	9	-9	9	-9	137	21	16	18	4	17	3	116	-3	17	3	3	14	12	6	20	5			
28 228 京都府立大学	14	4	14	4	10	-12	6	10	-20	10	-19	22	7	6	27	0	27	0	2	10	-20			
29 229 京都府立医科大学	0	-2	0	-2	20	1	2	2	2	2	19	10	2	2	2	2	2	2	2	2	2			
30 230 京都文教大学	16	-4	15	-4	23	9	20	20	16	19	15	14	1	15	9	9	13	6	29	25	28			
31 231 京都文教短期大学	0	0	0	0	0	-929	0	0	0	0	329	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
32 232 経国学院大学	4	-1	4	0	11	-13	2	5	-2	4	-3	24	-3	2	0	0	20	-1	20	-1	4	-4		
33 233 膳所大学	4	0	4	0	13	-3	14	4	4	4	4	16	-4	12	0	0	6	4	4	4	4			
34 234 近畿造形大学	4	-6	4	-6	23	-6	3	10	6	10	6	29	6	4	5	1	5	1	15	6	15			
35 235 京都聖母学院短期大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
36 236 同志社大学	57	9	56	10	83	-22	32	48	-23	46	-25	105	-51	27	1	-1	1	11	49	-28	47			
37 237 同志社女子大学	23	2	22	1	13	-3	11	21	-13	21	-12	16	-3	11	4	4	38	-3	34	-7	34			
38 238 同志社女子大学	0	-3	0	-3	274	-56	4	3	3	3	532	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6			
39 239 膳所大学	17	-19	17	-19	28	-6	11	36	4	36	4	84	13	12	27	2	22	10	22	10	22			
40 240 平安女子学院大学	3	3	3	3	22	8	10	0	-1	14	0	0	0	0	0	0	7	-6	7	-6	7			
41 241 平安女子学院短期大学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
42 242 明治国際医療大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
43 243 立命館大学	1578	-700	1455	-612	44	1	20	2278	164	2057	131	43	-52	33	87	44	81	39	32	15	32			
44 244 立命館大学	109	-42	107	-36	241	-53	45	151	-26	145	-30	294	10	36	0	0	0	0	6	-6	6			
45 245 立命館大学短期大学部	1	1	1	1	54	-2	4	0	-2	0	-2	56	49	4	0	0	0	0	0	0	0			
46 246 早稲田大学	33	6	31	4	8	-12	6	27	-2	27	-1	20	-1	10	0	0	0	0	0	0	0			
47 247 昭和女子大学	0	-5	0	-5	0	0	0	5	5	5	5	5	-2	0	0	0	0	0	0	0	0			
48 248 昭和女子大学短期大学部	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
49 249 昭和女子大学	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1		
50 250 京都府立大学	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
51 703 慶応大学一橋知山公立大学	2194	-822	2138	-726	2138	-726	435	3106	-166	2864	-241	2864	-241	457	263	-7	256	-10	263	-10	256			
計	3389	-246	3120	-202	3120	-202	3389	3389	-246	3120	-202	3389	-246	106	3389	-246	3120	-202	3389	-246	3120	-202		

※ 戻り学生数は、コンソリデーションを除外。

2017 年度「京都世界遺産 PBL 科目」出願状況の報告について

1. 概要

2015 年度から単位互換事業の一環として新たに「京都世界遺産 PBL 科目」（PBL 科目）が設置された。2017 年度「京都世界遺産 PBL 科目」は 6 か所の世界遺産所有者の協力により 6 大学が科目開設して、8 つの講義が展開されている。＜2017 年度からは「清水寺・立命館大学（特殊講義(教養 E) I 「京都の文化遺産とその保護～清水地域の防災への取り組み」）」が新たに開講されている。＞

学生の受講登録については、3 月 24 日から 4 月 13 日までを出願期間として履修生を募った。この結果、科目を開講する大学の学生は計 79 名（前年度 66 名）で、受入学生である単位互換生は 34 名（前年度 28 名）が履修を行い、全体で 113 名（前年度 94 名）の受講者数となった。

2. 実績

（1）2017 年度「京都世界遺産 PBL 科目」履修登録者数

科目 CD	受入先 世界遺産	科目開設大学	科目名	担当教員	定員	受講者数	うち、単位 互換生数
A001	上賀茂 神社	京都産業 大学	京都の世界遺産 PBL ～上賀茂神社の魅力を学生の視点で発信する～	若松 正志	20	7	(6)
A002	醍醐寺	京都橘 大学	遺産情報演習 I 	登谷 伸宏	20	1	(0)
A003	清水寺	立命館 大学	特殊講義(教養 E) I 「外国人観光客のための清水寺参詣曼荼羅(現代版)をつくる」	宗本 晋作	20	20	(2)
A004	醍醐寺	龍谷 大学	コミュニティマネジメント特論 :世界遺産と学ぶ課題発見・解決過程	笠井 賢紀	20	20	(11)
A005	延暦寺	京都文教 大学	プロジェクト科目(テーマ)「お山」の魅力を探る・伝える	手嶋 英貴	20	9	(3)
A006	二条城	同志社 大学	世界遺産PBL講座 O2Oマーケティングによる地域活性化	多田 実	30	20	(1)
A007	仁和寺	立命館 大学	政策科学特別実習 1 「京都の世界遺産 仁和寺」	桜井 政成	20	12	(2)
A008	清水寺	立命館 大学	特殊講義(教養 E) I 「京都の文化遺産とその保護～清水地域の防災への取り組み」	大窪 健之	30	24	(9)
合計						113	(34)

※定員は受講者全体（科目開設大学および単位互換生）

(2) 大学別出願状況 (単位互換生の所属大学)

科目 CD	受入先 世界遺産	科目開設大学	科目開設 大学学生	京都ノートルダム 女子大学	京都学園 大学	京都産業 大学	京都女子 大学	同志社 大学	同志社女 子大学	立命館 大学	龍谷 大学	合計
A001	上賀茂 神社	京都産業 大学	1				1			5		7
A002	醍醐寺	京都橘 大学	1									1
A003	清水寺	立命館 大学(宗本)	18					1			1	20
A004	醍醐寺	龍谷 大学	9				1			7	3※	20
A005	延暦寺	京都文教 大学	6						1	1	1	9
A006	二条城	同志社 大学	19	1								20
A007	仁和寺	立命館 大学	10					1			1	12
A008	清水寺	立命館 大学(大窪)	15		2	3	1	2	1			24
合計			79	1	2	3	3	4	2	13	6	113

※ 龍谷大学では他学部受講は単位互換生として扱っているため。

3. 総括

開講3年目の2017年度については、受講者全体定員を満したしたのは2科目(前年度0科目)だが、20名以上のクラスは4科目(前年度1科目)に増加した。単位互換科目全体では科目精選と加盟大学の履修制限等による出願者減少の傾向にあるが、「京都世界遺産PBL科目」の受講者数は着実に増加している。これは、本年度新たに1科目追加されたことが大きな要因ではあるが、科目担当教員による学生への呼びかけ、前年度受講者による情報、また単位互換協定大学の担当者会議での学生周知依頼や、新たなPRチラシを作成・配布した広報強化などが、全体の受講者数の増加に繋がっていると考えられる。一方で、受講者が自大学の学生や単位互換生に偏りがある科目も見受けられ、各大学によって広報方法等のばらつきが出たとも言える。なお、単位互換生の所属大学は前年度とほぼ同じ顔ぶれだが、人数は増加している。単位互換生の内訳は以下のとおりである。

京都ノートルダム女子大学 1名(前年度0名)

京都学園大学 2名(前年度1名)

京都産業大学 3名(前年度0名)

京都女子大学 3名(前年度2名)

同志社大学 4名(前年度1名)

同志社女子大学 2名(前年度2名)

立命館大学 13名(前年度8名)

龍谷大学 6名(前年度9名)

※ 種智院大学0名(前年度1名) 佛教大学0名(前年度4名)

各大学において単位の実質化への取り組みなどに関係し、引き続き単位互換科目の履修制限が厳しくなる中で、PBL科目を始めとする特徴的で魅力的な科目を中心とした広報活動を行っていく必要がある。

以上

単位互換事業にかかわる連絡事項について

1. 2018 年度単位互換科目の出願スケジュールについて

前期出願	出願期間	3 月 23 日（金）～4 月 12 日（木）正午まで
	出願確定処理	4 月 12 日（木）17:00 まで
	成績番号入力	4 月 19 日（木）17:00
	合否結果発表	4 月 20 日（金）5:00 以降
後期出願	出願期間	9 月 5 日（水）～19 日（水）正午まで
	出願確定処理	9 月 19 日（水）17:00 まで
	成績番号入力	9 月 26 日（水）17:00
	合否結果発表	9 月 27 日（木）5:00 以降

2. 単位互換科目におけるアンケートの実施について(お願い)

(1) アンケートの実施と広報について

2017 年度単位互換科目については、プラザ科目は紙と Web で、オンキャンパス科目は Web で授業アンケートを実施します。授業アンケートの回収率を上げていくため、以下のとおり広報を行います。各大学に各加盟校におかれましては、ポスターの掲示や科目担当教員を通じて学生に周知いただくなど、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

①大学への協力依頼（お願い）

「単位互換の皆様へ 2017 年度単位互換制度 Web アンケートの実施」

②財団 Web ページにおける告知

③財団より e 京都ラーニング登録者に対するアンケート実施のメール送付

④財団より無回答者に対する追跡メールの送付

⑤プラザ科目における紙アンケートとの併用

「単位互換制度アンケート」1 枚目・2 枚目

(2) Web アンケート回答者への Quo カードの支給について

昨年度から引き続き、Web アンケート回答者の中から、抽選で 50 名に Quo カードの支給を行います。当選者への連絡は財団から e 京都ラーニングに登録されているメールアドレスに直接行います。また、Quo カード授受は、原則キャンパスプラザの受付にて行う予定です。

※支給されるカードについては図書カードに変更になる場合があります。

以 上

単位互換生の
皆様へ

2017年度

学生による単位互換WEBアンケート の実施

パソコン or スマートフォンで回答!!

所要時間
5分



<https://cuk.consortium.or.jp/>

回答締切 7/27 (木) まで (前期科目)

9/20 (水) まで (夏期集中科目)

ID (大学番号^{ハイフン} - 学籍番号) とパスワードを入力してログインして下さい。
※大学番号がわからない方はログイン画面の「※IDの注意点はこちら」をご覧ください。

抽選
50名様

WEBアンケート回答者に
QUOカード(500円分)
プレゼント!

※WEBアンケートは単位互換生が対象です
※図書カード(500円分)に変更する場合があります

お問い合わせ

〒600-8216
京都市下京区西洞院通塩小路下ル キャンパスプラザ京都
教育事業部
TEL 075-353-9120(直通) 075-353-9100(代)
E-mail tg@consortium.or.jp

単位互換制度 アンケート

抽選で50名様に

WEB アンケート回答者に
QUO カード (500 円分)
プレゼント!

単位互換制度のニーズを知り、
魅力ある制度づくりに役立てますので
ぜひご協力ください。

※図書カード (500 円分) に
変更する場合があります。

以下から回答方法を選択し
該当するものに☑を記入して下さい

	回答方法	回答手順
<input type="checkbox"/>	WEB アンケート ※単位互換生対象 ※QUO カード抽選対象	<p>2 枚目アンケートの裏面 の方法でWEBにて回答</p>  <p>1 枚目 (本用紙) を 教員に提出して下さい。</p> <p>※当選者に関しては所属大学を通してお知らせする予定です</p>
<input type="checkbox"/>	アンケート用紙	<p>2 枚目のアンケート に回答</p>  <p>1 枚目 (本用紙) と 2 枚目の両方を 教員に提出して下さい。</p>

※ご回答いただいた内容は、回答者を特定しない形でホームページや広報物に掲載することがあります。

単位互換制度WEB版アンケート

以下のアドレスにパソコンまたはスマートフォンでアクセスしてください



<https://cuk.consortium.or.jp/>

IDとパスワードを入力してログインするとアンケートのページが開きます



IDは「大学番号 ^{ハイフン} - 学籍番号」です

※大学番号は下の表をご参照ください

例

立命館大学で、学生証番号が「1234567890-1」の場合

【ID】 243 - 12345678901 となります

大学名	☆
池坊短期大学	201
大阪医科大学	202
大谷大学	204
大谷大学短期大学部	205
華頂短期大学	206
京都大学	207
京都外国語大学	208
京都外国語短期大学	209
京都学園大学	210
京都教育大学	211
京都経済短期大学	212
京都光華女子大学	213
京都光華女子大学短期大学部	214
京都工芸繊維大学	215
京都産業大学	218
京都女子大学	219

大学名	☆
京都市立芸術大学	221
京都精華大学	222
京都西山短期大学	223
京都造形芸術大学	224
京都橘大学	225
京都ノートルダム女子大学	227
京都府立大学	228
京都府立医科大学	229
京都文教大学	230
京都文教短期大学	231
京都薬科大学	232
種智院大学	233
成安造形大学	234
京都聖母学院短期大学	235
同志社大学	236
同志社女子大学	237

大学名	☆
花園大学	238
佛教大学	239
平安女学院大学	240
平安女学院大学短期大学部	241
明治国際医療大学	242
立命館大学	243
龍谷大学	244
龍谷大学短期大学部	245
早稲田大学	246
京都華頂大学	249
京都美術工芸大学	250
福知山公立大学	251
嵯峨美術大学	252
嵯峨美術短期大学	253

学生による単位互換アンケート

該当する項目に☑印または記入をしてください

1. 大学名	<input type="checkbox"/> 大学 <input type="checkbox"/> 短期大学	2. 学年	回生	3. 性別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
4. 科目名		5. 過去の単位互換を受けた回数		<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 回	

全員回答して下さい

1 今回履修した科目について質問します

設問1 授業の進行する速さについてお答えください
速い やや速い ちょうどいい やや遅い 遅い

設問2 授業の容量についてお答えください
多い やや多い ちょうどいい やや少ない 少ない

設問3 授業の内容についてお答えください
満足 やや満足 どちらでもない やや不満 不満

設問4 この科目を履修した理由をひとつだけお答えください
シラバスの内容が良かった 大学カリキュラムの受講指定科目だった 卒業必要単位修得のため
時間的に都合が良かった 単位修得しやすそうだった 通いやすい場所だった
先輩・友人・教職員の勧め 他大学教員・学生との交流 その他 ()

設問5 授業の感想をお聞かせください
 ()

！ 以下については、今年度1度回答された方は回答する必要がありません

2 単位互換制度について質問します

設問6 単位互換制度はいつ知りましたか？
入学前 入学後 (回生時)

設問7 この制度をどのようにして知りましたか？ (複数回答可)
所属大学(窓口) 所属大学(ガイダンス) 知人・先輩から聞いて
パンフレット・チラシ HP キャンパスプラザの案内
大学案内 その他 ()

設問8 大学によって単位互換科目に「後期出願(9月)」があるのを知っていますか？
知らない
知っていた 《 パンフレット・チラシ等 ポスター・掲示板等 HP その他 () 》

設問9 総合的に単位互換制度について満足されましたか？
満足 やや満足 どちらでもない やや不満 不満
 選択された満足度の理由をご記入ください
 ()

設問10 単位互換制度について、知人や友人に参加を推奨したいと思いますか？
推奨したい やや推奨したい どちらでもない あまり推奨したくない 推奨できない

設問11 あなたにとって興味のあるテーマ(分野)は何ですか？ (複数回答可)
京(みやこ)を学ぶ 歴史を学ぶ 文化・芸術を学ぶ ことば・言語を学ぶ
教育・人生観を学ぶ 生活・健康・スポーツを学ぶ 自然・環境を学ぶ
現代社会を学ぶ 国際関係を学ぶ その他 ()

設問12 単位互換制度で改善してほしい点があればご記入ください
 ()

2017年7月14日

2018年度単位互換「プラザ推奨科目」の継続提供のお願い

平素から単位互換事業の運営にご協力いただきありがとうございます。

さて、プラザ推奨科目については、3年間継続してご提供いただく科目として開設時にご申請いただいております。そのため、2016年度及び2017年度より開講いただきました科目については、2018年度も引き続きご提供いただきたいと考えております。

ご提供にあたり、このたび下記のように変更点があります。ご留意のうえ手続きをお願いいたします。（下線部は変更点）

<2018年度より下記のとおり「京都世界遺産 PBL 科目」の取扱いを変更いたします。>
これについては、本科目がとりわけ大学コンソーシアム京都の単位互換における他に類のない特色のある科目であることから、より積極的に支援することによる科目の充実を目的としています。

【科目運営補助金について】

科目修了生等による TA の積極活用など学び合いと継続的な世界遺産保護に関わる人材の育成を行おうとする活動支援を目的に 2018 年度以降、下記の条件による科目運営補助金の追加交付を行う。

なお、追加交付を希望する場合は、「科目運営補助金追加申請書」を使用し申請すること。

【申請条件】

10 万円を超えて科目運営補助金を使用する場合、TA 謝礼として使用することを条件に 2 万円を上限として追加で交付する。

新	旧
100,000 円	100,000 円
<u>※条件を満たした上で申請があった場合、20,000 円を上限に追加し、最高 120,000 円を交付することができる。</u>	

つきましては、

- 1) 次年度継続科目については、次年度の授業計画を「プラザ推奨科目授業計画書（継続科目）」又は「京都世界遺産 PBL 科目授業計画書（継続科目）」にご記入の上、2017年9月30日（土）までにご提出をお願いいたします。
- 2) 万が一、科目の継続開講ができない場合は、2017年10月20日（金）までに単位互換担当者にご相談のうえ「プラザ推奨科目開講中断申請書」のご提出をお願いいたします。

なお、原則としてプラザ推奨科目は3年間で終了となりますので、2015年度に開設されました科目は継続対象となりません。2018年度以降は通常のプラザ科目となりますので宜しく願いいたします。

【お問い合わせ】

大学コンソーシアム京都 単位互換担当
TEL. 075-353-9120 Mail : tg@consortium.or.jp

《参考》 補助金制度（科目運営補助金・活動支援補助金） 2018 年度からの変更点

対象科目	補助金名	支給額	条件	想定する用途
① プラザ推奨科目 【講義形式】	科目運営 補助金	100,000 円 ※財団規程による学 外講師 2 名分の謝金+ 交通費相当額で算出	単位互換生・京カ レッジ生が 10 名 以上受講している こと。	学外講師の招聘にかかる準備費、学 外講師・TA 謝礼、教材費、その他開 設・運営にかかる経費を科目開設大 学の基準で使用。
② プラザ推奨科目 【演習・実習形式】	科目運営 補助金	3 年まで：100,000 円	単位互換生が 1 名 以上受講している こと	学外講師の招聘にかかる準備費、学 外講師・TA 謝礼、教材費、その他経 費を科目開設大学の基準で使用。
	活動支援 補助金	3 年まで：70,000 円	教員の申請に基づ き実費を支給	授業活動の必要経費の支援 ・ワークや実習で使用する消耗品 費、機材等の賃借費 ・他団体・機関での実習や研修合宿 などの業務委託費 ・調査・研究に必要な図書費 ・フィールドワーク等で必要な入場 料・拝観料 ・成果物作成等にかかる印刷製本費
③ プラザ推奨科目 【京都世界遺産 PBL 科目】	科目運営 補助金	3 年まで：100,000 円	単位互換生が 1 名 以上受講している こと	学外講師の招聘にかかる準備費、学 外講師・TA 謝礼、教材費、その他経 費を科目開設大学の基準で使用。
		<u>20,000 円までを上限 に追加交付すること ができる</u>	<u>10 万円を超えて補 助金を使用する場 合、TA 謝礼等とし て使用すること</u>	TA 謝礼等に限る
	活動支援 補助金	3 年まで：70,000 円	教員の申請に基づ き実費を支給	授業活動の必要経費の支援 ・ワークや実習で使用する消耗品 費、機材等の賃借費 ・他団体・機関での実習や研修合宿 などの業務委託費 ・調査・研究に必要な図書費 ・フィールドワーク等で必要な入場 料・拝観料 ・成果物作成等にかかる印刷製本費

※「京都世界遺産 PBL 科目」については、3 年経過後も申請することにより最長 6 年まで更新
することができる。

参考

2018年度のプラザ推奨科目について（継続対象科目）

科目区分	科目名	科目運営補助金	活動支援補助金	大学	担当者	開講期間	開始年度	備考
講義	若者と自殺 ～いのちのリレー講座～	¥100,000	¥0	京都ノートルダム女子大学	河瀬 雅紀	通年	16	3年目
演習・実習	地域公共人材特別講座(PBL入門)	¥100,000	¥70,000	龍谷大学	只友 景士	通年	16	3年目
世界遺産	特殊講義(教養E) I 「京都の文化遺産とその保護～清水地域の防災への取り組み」	¥100,000	¥70,000	立命館大学	大窪 健之	夏期集中	17	2年目
世界遺産	プロジェクト科目(テーマ) 「お山の」の魅力を探る・伝える	¥100,000	¥70,000	京都文教大学	手嶋 英貴	後期	16	3年目
世界遺産	京都の世界遺産PBL ～上賀茂社の魅力を学生の視点で発信する～	¥100,000	¥70,000	京都産業大学	若松 正志	通年	15	4年目 (更新可)
世界遺産	遺産情報演習 I (b)	¥100,000	¥70,000	京都橘大学	登谷 伸宏	通年	15	4年目 (更新可)
世界遺産	特殊講義(教養E) I 「外国人観光客のための清水寺参詣曼荼羅(現代版)をつくる」	¥100,000	¥70,000	立命館大学	宗本 普作	通年	15	4年目 (更新可)
世界遺産	コミュニティマネジメント特論 世界遺産と学ぶ課題発見・解決過程	¥100,000	¥70,000	龍谷大学	笠井 賢紀	通年	15	4年目 (更新可)
世界遺産	世界遺産PBL講座 O2Oマーケティングによる地域活性化	¥100,000	¥70,000	同志社大学	多田 実	後期	15	4年目 (更新可)
世界遺産	政策科学特別実習Ⅰ (京都の世界遺産 仁和寺)	¥100,000	¥70,000	立命館大学	桜井 政成	通年	15	4年目 (更新可)
		¥1,000,000	¥630,000					

※科目区分 講義:プラザ推奨科目(講義形式) 演習・実習:プラザ推奨科目(演習・実習形式) 世界遺産:プラザ推奨科目(京都世界遺産PBL科目)

2017 年 7 月 14 日

2018 年度単位互換「プラザ推奨科目」の新規・更新提供のお願い

前略 平素から単位互換事業の運営にご協力いただきありがとうございます。

さて、プラザ推奨科目を 2018 年度においても 5 科目程度（京都世界遺産 PBL 科目は別）の募集を行います。プラザ推奨科目については、下記のような定義を設けております。

以下のいずれかの定義を満たすこと

- ① 2 名以上のゲスト講師（行政、産業界等の専門家・実務家など、学生除く）や他大学・他機関の教員・研究者との連携講義で構成する科目
（チェーンレクチャー、オムニバス方式等）
- ② フィールドワークやワークショップ、PBL を取り入れた課題解決型の能動的学修科目
- ③ 「明日の京都 文化遺産プラットフォーム」と連携して開講する科目

なお、このたび「京都世界遺産 PBL 科目」については、下記のように 3 年を超えて「更新」できるように変更しております。

<2018 年度より下記のとおり「京都世界遺産 PBL 科目」の取扱いを変更いたします。>

これについては、本科目がとりわけ大学コンソーシアム京都の単位互換における他に類のない特色のある科目であることから、より積極的に支援することによる科目の充実を目的としています。

①【更新について】

京都世界遺産 PBL 科目については、これまで原則 3 年までとしていた科目開設期間を、申請することにより最長 6 年までプラザ推奨科目として更新することができる。

なお、更新する場合は、「京都世界遺産 PBL 科目新規・更新開設申請書」を使用し申請すること。

②【科目運営補助金について】

科目修了生等による TA の積極活用など学び合いと継続的な世界遺産保護に関わる人材の育成を行おうとする活動支援を目的に 2018 年度以降、下記の条件による科目運営補助金の追加交付を行う。

なお、追加交付を希望する場合は、「科目運営補助金追加申請書」を使用し申請すること。

【申請条件】

10 万円を超えて科目運営補助金を使用する場合、TA 謝礼として使用することを条件に 2 万円を上限として追加で交付する。

新	旧
100,000 円	100,000 円
※条件を満たした上で申請があった場合、20,000 円を上限に追加し、最高 120,000 円を交付することができる。	

つきましては、新規・更新でプラザ推奨科目に申請される場合は、**2017 年 9 月 30 日（土）**までに「プラザ推奨科目新規開設申請書」又は「京都世界遺産 PBL 科目新規・更新開設申請書」のご提出をお願いいたします。ご不明な点等がありましたら、事務局までお問い合わせください。

【お問い合わせ】

大学コンソーシアム京都 単位互換担当
TEL. 075-353-9120 Mail : tg@consortium.or.jp

《参考》 補助金制度（科目運営補助金・活動支援補助金） 2018 年度から変更点

対象科目	補助金名	支給額	条件	想定する用途
① プラザ推奨科目 【講義形式】	科目運営 補助金	100,000 円 ※財団規程による学 外講師 2 名分の謝金+ 交通費相当額で算出	単位互換生・京カ レッジ生が 10 名 以上受講している こと。	学外講師の招聘にかかる準備費、学 外講師・TA 謝礼、教材費、その他開 設・運営にかかる経費を科目開設大 学の基準で使用。
② プラザ推奨科目 【演習・実習形式】	科目運営 補助金	3 年まで：100,000 円	単位互換生が 1 名 以上受講している こと	学外講師の招聘にかかる準備費、学 外講師・TA 謝礼、教材費、その他経 費を科目開設大学の基準で使用。
	活動支援 補助金	3 年まで：70,000 円	教員の申請に基づ き実費を支給	授業活動の必要経費の支援 ・ワークや実習で使用する消耗品 費、機材等の賃借費 ・他団体・機関での実習や研修合宿 などの業務委託費 ・調査・研究で必要な図書費 ・フィールドワーク等で必要な入場 料・拝観料 ・成果物作成等にかかる印刷製本費
③ プラザ推奨科目 【京都世界遺産 PBL 科目】	科目運営 補助金	3 年まで：100,000 円	単位互換生が 1 名 以上受講している こと	学外講師の招聘にかかる準備費、学 外講師・TA 謝礼、教材費、その他経 費を科目開設大学の基準で使用。
		<u>20,000 円までを上限 に追加交付することが できる</u>	<u>10 万円を超えて補 助金を使用する場 合、TA 謝礼等とし て使用すること</u>	<u>TA 謝礼等に限る</u>
	活動支援 補助金	3 年まで：70,000 円	教員の申請に基づ き実費を支給	授業活動の必要経費の支援 ・ワークや実習で使用する消耗品 費、機材等の賃借費 ・他団体・機関での実習や研修合宿 などの業務委託費 ・調査・研究で必要な図書費 ・フィールドワーク等で必要な入場 料・拝観料 ・成果物作成等にかかる印刷製本費

※「京都世界遺産 PBL 科目」については、3 年経過後も申請することにより最長 6 年まで更新
することができる。

2018年度のプラザ推奨科目について（確認）

1. プラザ推奨科目とは

単位互換制度の「プラザ推奨科目」とは、公益財団法人大学コンソーシアム京都が開設を求める科目・概要に対して、加盟大学・短期大学がそれに応じた科目を計画・申請し、財団が特色ある科目と認定した科目をいう。プラザ推奨科目は、原則、キャンパスプラザ京都で開講し、単位互換に関する包括協定締結大学・短期大学の学生が履修できる。

なお、科目の開設及び運営にあたっては、財団が定める支給基準（「科目運営補助金 支給基準」、「活動支援補助金 取扱要項」）に基づいて、科目運営補助金、演習・実習形式及び京都世界遺産 PBL 科目には活動支援補助金を支給する。

2. 手続きについて

下記のとおり。詳細についてはプラザ推奨科目のガイドライン(前ページのガイド及び別冊)を参照してください。

1)新規・更新開設科目

2018年度に新規・更新開設されるプラザ推奨科目について、2017年9月30日までに申請してください。

※「プラザ推奨科目新規開設申請書」又は「京都世界遺産 PBL 科目新規・更新開設申請書」を提出して下さい。（更新は京都世界遺産 PBL 科目のみが対象です。）

2)継続提供科目(対象科目)

別紙「2018年度のプラザ推奨科目（継続対象科目）」を確認の上、該当科目は下記のとおり手続きをしてください。

○次年度も継続されるプラザ推奨科目について、2017年9月30日までに申請してください。

※「プラザ推奨科目授業計画書（継続科目）」又は「京都世界遺産 PBL 科目授業計画書（継続科目）」を提出して下さい。

○科目の継続開講ができない場合は、2017年10月20日までに申請してください。

※2017年10月20日（金）までに財団の単位互換担当者にご相談のうえ「プラザ推奨科目開講中断申請書」を提出して下さい。

3. 開設から3年が経過し、2017年度でプラザ推奨科目としての提供が終了する科目

科目区分	科目名	大学	担当者
講義	京都商業特別講座 A	京都学園大学	堀池 敏男
講義	天文学と私たち～神山天文台からのアプローチ～	京都産業大学	中道 晶香
講義	歴史都市京都の文化と観光	京都産業大学	吉野 秋二
講義	京都の歴史と文化遺産	京都橘大学	増淵 徹
演習・実習	京都商業特別講座 B	京都学園大学	堀池 敏男
演習・実習	人文学入門（常識を疑う 日常に隠れたメディア・コミュニケーション）	京都大学	児玉 聡
演習・実習	特殊講義「運動と栄養と暮らしをエネルギーから考える」	立命館大学	海老 久美子
世界遺産	京都の世界遺産 PBL ～上賀茂神社の魅力を学生の視点で発信する～	京都産業大学	若松 正志
世界遺産	遺産情報演習 I (b)	京都橘大学	登谷 伸宏
世界遺産	特殊講義(教養E) I 「外国人観光客のための清水寺参詣曼荼羅(現代版)をつくる」	立命館大学	宗本 普作
世界遺産	コミュニティマネジメント特論 世界遺産と学ぶ課題発見・解決過程	龍谷大学	笠井 賢紀
世界遺産	世界遺産PBL講座 O2Oマーケティングによる地域活性化	同志社大学	多田 実
世界遺産	政策科学特別実習1(京都の世界遺産 仁和寺)	立命館大学	桜井 政成

※「京都世界遺産 PBL 科目」については、3年経過後も申請することにより最長6年まで更新することができる。

2017年度 生涯学習事業「京カレッジ」の出願状況報告について

1. 概要

(1) 提供科目について

以下の4分野で本財団加盟校の大学講義・公開講座を2017年度は276科目を提供する。

- ①大学講義(A~I) 大学の正規科目で単位修得が可能な講座
 - ②市民教養講座(J) 歴史や文化、芸術、語学、健康、社会問題など多彩な公開講座
 - ③京都力養成コース(K) 京都をより深く学べる特色ある講座
 - ④教養力養成コース(L) 市民の文化力・地域力を向上するための京カレッジ独自の講座
- ※京都力養成コースに京都学講座を大学コンソーシアム京都主催として開講する。

(2) 広報活動について

- ①財団ホームページに京カレッジ案内掲載(メールフォームによる募集ガイド請求)
- ②過年度の受講者及び資料請求者へ募集ガイドを送付
- ③市役所、区役所、図書館等市関係施設23か所の他、科目提供大学へ広報用にチラシを配布
- ④広報用ポスター配布 17か所(市役所、区役所等)＋地下鉄各駅
- ⑤市役所、区役所、図書館及び加盟大学・短期大学で募集ガイドを配布
- ⑥きょうと市民しんぶんの記事掲載
- ⑦京都新聞・朝日新聞・読売新聞に広告掲載
- ⑧広報特別企画「肚を失くした日本人(俳優・画家榎木孝明氏)」3月11日(土)実施(応募者1072名来場者401名)

(3) 出願方法・受付期間

- ①郵送:2017年3月7日(火)～18日(土)必着
 - ②持参:2017年3月17日(金)・18日(土) 10:00～16:00で受付
- ※後期募集科目は7月19日(水)に大学コンソーシアム京都のホームページに掲載予定
- ①郵送:2017年8月15日(火)～26日(土)必着
 - ②持参:2017年8月26日(土) 10:00～16:00で受付

(4) 科目提供大学数、提供科目数、受講科目数、出願者数

(5月13日集計)

	科目提供	提供	出願科目数	出願者数				一人あたり併願科目数	受講許可者数
				<実数>		<延べ数>			
				(前期)	(後期)	(前期)	(後期)		
2017	30大学	276科目	前期121科目	1,048名	—	1,655名	—	1.6科目	1,310名
	2機関								
2016	31大学	314科目	154科目 前期149科目	812名	21名	1,576名	34名	1.9科目	1,292名
	2機関								
2015	34大学	449科目	178科目 前期174科目	809名	10名	1,921名	25名	2.4科目	1,743名
	2機関								
2014	34大学	373科目	172科目 前期159科目	698名	18名	1,701名	47名	2.4科目	1,525名
	1機関								
2013	36大学	428科目	194科目	506名	16名	1,074名	40名	2.1科目	—
	1機関								
2012	36大学	469科目	228科目	596名	18名	1,265名	62名	2.1科目	—
	1機関								

- 単位互換提供科目数と同様に、ガイドラインに基づいた科目提供により科目について整理・減少となった。
- 科目数の減少も一部影響していると思われる出願延べ人数の減少はあるが実人数は増加している。幼保特例プログラムは開始した2014～15年度は出願者数が増となったが同プログラムの出願が減少となるにつれ、延数が減少しているため影響が出ている。

(5)出願者の年代

年代	男性	女性	合計	割合	2016年度
20代以下	0	1	1	0.1%	0.1%
20代	1	11	12	1.1%	3.7%
30代	5	22	27	2.6%	7.1%
40代	21	63	84	8.0%	8.5%
50代	48	76	124	11.8%	15.7%
60代	281	213	494	47.1%	42.3%
70代	168	101	269	25.7%	19.9%
80代以上	29	8	37	3.5%	2.7%
合計	553	495	1048	100.0%	100.0%

○昨年度同様に男女とも60代の出願者が最も多く、全体の42.5%を占めている。

(6)コース別出願状況

分野	提供科目数		出願のあった科目		出願者数(人)		2016年度 出願者 人数(割合)
	数	割合	数	割合	数	割合	
大学講義(A~I)	241	87.3%	100	82.6%	428	25.9%	621(38.6%)
(上記のうちeラーニング科目)	(4)	-	(0)	-	(0)	-	
市民教養講座(J)	26	9.4%	12	9.9%	152	9.2%	243(15.1%)
京都力養成コース(K)	8	2.9%	8	6.6%	1036	62.6%	746(46.3%)
教養力養成コース(L)	1	0.4%	1	0.8%	39	2.4%	
合計	276		121		1655		

○提供講座の87.3%(241科目)が大学講義だが、内出願しているのは半数以下の100科目で、出願者は全体の25.9%となり、延人数も減少した。

○京都力養成コースは京都学講座をはじめ全講座に出願があり延人数も増え、全出願者の62%以上を占めた。

(7-1) 京都力養成コース出願状況

科目名	提供大学・機関	定員	出願者数	充足率
京都学講座【午前コース】 「その時京都が動いた～江戸から明治へ～」	大学コンソーシアム京都	250	500	200.0%
京都学講座【午後コース】 「その時京都が動いた～江戸から明治へ～」	大学コンソーシアム京都	250	294	117.6%
本願寺の歴史と東本願寺の現在	大谷大学	30	26	86.7%
京都・博物館都市のまちづくり ～まちなかミュージアム・キュレーター育成～	京都外国語大学	10	19	190.0%
京都の「中心」に関する歴史と社会 －多様な資料と手法によるアプローチ－	京都産業大学	30	72	240.0%
京都力としての「銭湯観光」① 詩・エッセイ・俳句で発信する生活の中の観光資源	平安女学院大学	20	15	75.0%
祇園祭－温故知新 ～祇園祭の深遠を学び、鉾町を探索する～	龍谷大学	20	65	325.0%
機能的京漬け物の世界 ～新しい時代のぬか漬～	放送大学 (京都学習センター)	25	45	180.0%
合計		635	1036	163.1%

○本コースは特に市民の関心が高い京都関連をテーマにした京カレッジ生用として財団が補助金を支給し、開講している。

○全体で635名定員に延人数1036名の出願があり、高い人気となっている。
(昨年度は定員405名に746名が出願)

(7-2) 教養力養成コース出願状況

科目名	提供大学・機関	定員	出願者数	充足率
「知の宝庫」としての大学ミュージアム －京都・大学ミュージアム連携のお宝紹介	京都・大学ミュージアム連携	20	39	195.0%
合計		20	39	195.0%

○本コースは2016年度は科目がなく、2017年度より開講となった。

(8) 幼保特例プログラム科目への出願状況

科目名	提供大学	定員	出願者数	充足率	2016年度
保育者論	大谷大学短期大学部	110	25	22.7%	65
教育制度論 (日本国憲法を含む)	大谷大学短期大学部	110	30	27.3%	61
保育臨床相談	大谷大学短期大学部	110	27	24.5%	58
保健と食と栄養	大谷大学短期大学部	110	11	10.0%	8
教育課程論	京都光華女子大学	100	31	31.0%	55
乳児保育	京都光華女子大学	50	6	12.0%	0
保育内容指導法	京都西山短期大学	110	27	24.5%	60
福祉と養護	京都西山短期大学	110	7	6.4%	6
乳児保育	京都西山短期大学	50	5	10.0%	7
相談支援	京都ノートルダム女子大学	110	12	10.9%	14
合計		970	181	18.7%	334

○「幼稚園免許状又は保育士資格取得のための特例制度」に基づく特例講座として2014年度から開講している。

○開始初年度の2014年度は854名の出願があった。対象となる母数の減少が考えられ出願数も減少傾向にある。

2015年度 546名(308名減) 2016年度 334名(212名減) 2017年度 181名(53名減)

(9) 各大学の科目提供数と出願状況

大学名	大学講義	公開講座	計	出願科目	出願者数	出願率
池坊短期大学	3	0	3	1	1	33.3%
大阪医科大学	0	0	0	—	—	—
大谷大学	4	1	5	4	37	80.0%
大谷大学短期大学部	6	0	6	5	94	83.3%
華頂短期大学	1	0	1	1	2	100.0%
京都大学	0	0	0	—	—	—
京都外国語大学	0	1	1	1	19	100.0%
京都外国語短期大学	0	0	0	—	—	—
京都学園大学	7	1	8	4	11	50.0%
京都教育大学	12	2	14	8	64	57.1%
京都経済短期大学	0	0	0	—	—	—
京都光華女子大学	17	0	17	8	44	47.1%
京都光華女子大学短期大学部	0	0	0	—	—	—
京都工芸繊維大学	2	0	2	1	2	50.0%
京都嵯峨芸術大学	0	0	0	—	—	—
京都嵯峨芸術大学短期大学部	0	0	0	—	—	—
京都産業大学	11	1	12	3	77	25.0%
京都女子大学	0	0	0	—	—	—
京都市立芸術大学	16	2	18	2	6	11.1%
京都精華大学	0	0	0	—	—	—
京都西山短期大学	4	0	4	4	40	100.0%
京都造形芸術大学	11	2	13	13	54	100.0%
京都橘大学	10	6	16	10	119	62.5%
成美大学短期大学部	0	0	0	—	—	—
京都ノートルダム女子大学	15	0	15	6	21	40.0%
京都府立大学	6	0	6	—	—	—
京都府立医科大学	0	0	0	—	—	—
京都文教大学	19	0	19	—	—	—
京都文教短期大学	0	0	0	—	—	—
京都薬科大学	2	0	2	1	2	50.0%
種智院大学	4	0	4	3	29	75.0%
成安造形大学	0	0	0	—	—	—
京都聖母女学院短期大学	0	0	0	—	—	—
同志社大学	13	0	13	7	13	53.8%
同志社女子大学	11	0	11	5	12	45.5%
花園大学	4	0	4	4	8	100.0%
佛教大学	3	0	3	1	2	33.3%
平安女学院大学	10	1	11	1	15	9.1%
平安女学院大学短期大学部	0	0	0	—	—	—
明治国際医療大学	0	0	0	—	—	—
立命館大学	17	13	30	7	9	23.3%
龍谷大学	26	1	27	13	81	48.1%
龍谷大学短期大学部	4	0	4	2	2	50.0%
京都華頂大学	1	0	1	—	—	—
京都美術工芸大学	2	0	2	2	13	100.0%
福知山公立大学	0	0	0	—	—	—
大学コンソーシアム京都	0	2	2	2	794	100.0%
放送大学(京都学習センター)	0	1	1	1	45	100.0%
京都・大学ミュージアム連携	0	1	1	1	39	100.0%
合計	241	35	276	121	1655	43.8%

(10)「大学リレー講座」の実施について ※2016年度新規開講、2017年度は2年目

大学リレー講座は、各加盟校の特色を生かした市民講座の一部を、増加傾向にある京カレッジ生を主たる対象に、キャンパスプラザ京都を会場にして、各校の特色をリレー形式でアピールし、各校の生涯学習事業への新規受講者に繋げることを目的とした教養講座(受講料無料)。事前申込は不要であるため上記「出願者数」等には含まれない。2016年度は8大学8科目開講し、1回につき50名～80名の受講者。2017年度より広報を充実し、1回平均120名程度の受講者を目標とする。

日程	時間	大学	テーマ(講師)	講義テーマ・参加の背景
5月27日 (土)	13:30～15:00	京都外国語 大学	京都を訪れる外国人とのコミュニケーションの 取り方	開設予定新学部の国際貢献学部 を含めた市民認知度の向上
6月10日 (土)	13:30～15:00	大谷大学	仏像が語りかけてくるもの ー地域の歴史を探るー	大谷大学博物館を含めた教育研 究の特徴を発信
7月15日 (土)	13:30～15:00	龍谷大学	道としての仏教 ー幸せに気づくための仏教入門ー	教育研究の特色を生かしたエク ステンション事業の発信
8月5日 (土)	13:30～15:00	嵯峨美術 短期大学	ユニバーサルデザイン ー誰もが暮らしやすい社会をめざしてー	短期大学の特徴ある教育研究活 動の発信
9月9日 (土)	13:30～15:00	京都精華 大学	文学と表現の自由ー谷崎潤一郎の現代語訳 「源氏物語」と「細雪」を中心にー	人文学部の教育研究の特徴を発 信
9月30日 (土)	13:30～15:00	京都学園 大学	いくつになっても遅くない身体づくり・体力づく り	健康医療学部の教育研究の特徴 を発信
10月7日 (土)	13:30～15:00	京都文教 大学	学生・市民が力を合わせるまちづくり ー宇治のまち・宇治茶の取組の事例からー	総合社会学部の教育研究の特徴 を発信
11月11日 (土)	13:30～15:00	平安女学院 大学	奈良時代の京都	国際観光学部の教育研究の特徴 を発信
11月25日 (土)	13:30～15:00	京都学園 大学	食品の持つ生体調節機能を基にしたトクホ・機 能性表示食品の開発	バイオ環境学部の教育研究の特 徴を発信
1月27日 (土)	13:30～15:00	京都市立 芸術大学	アート×ケア = 独りよがりとお節介？	美術学部構想設計専攻の教育研 究の特徴を発信
2月10日 (土)	13:30～15:00	京都女子 大学	辞典の中の親鸞聖人ー聖人を慕う心ー	発達教育学部の教育研究の特 徴を発信
2月17日 (土)	13:30～15:00	京都産業 大学	‘重力のレンズ’で見る宇宙	理学部宇宙物理・気象学科の教 育研究の特徴を発信

以 上

2017（平成 29）年度京カレッジ後期出願について

京カレッジでは、後期（秋学期）に開講する科目のうち、科目提供大学から報告のあった科目を対象に、以下のとおり後期出願の受付を行う。

記

<後期出願科目発表>

- 発表日：7月19日（水）
- 発表方法：大学コンソーシアム京都ホームページで発表
キャンパスプラザ京都、市役所、区役所、市立図書館で募集ガイドを配布

<出願受付>

- 出願期間：8月15日（火）～26日（土）
 - ・郵送受付期間：8月26日（土）必着
 - ・持参受付時間：8月26日（土）10時～16時 キャンパスプラザ京都

<広 報>

「2017年度 京カレッジ後期出願ガイド」で後期開講募集科目を紹介し、財団ホームページに掲載するほか、同ガイドをキャンパスプラザ京都、市役所・市立図書館で配布する。「市民しんぶん」は8月号に情報を掲載。

<出願受付科目>

20 大学・短期大学 72 科目（科目は「2017 年度京カレッジ後期出願募集科目」参照）

<後期出願・履修手続>

【財団】HP 及び簡易冊子にて出願受付科目発表	7/19（水）
【財団】出願受付	郵送 8/15（火）～8/26（土）必着 持参 8/26（土） 受付時間 10:00～16:00
【財団】e 京都ラーニングに出願者のデータをアップロード、科目開設大学に出願票・出願書類を発送、出願者データをメール送信	9/1（金）
【科目開設大学】出願選考の上、選考結果及び手続き案内書類等を出願者に送付	9月上旬～中旬
【科目開設大学】履修可否及び成績番号を e 京都ラーニングへ入力	9/27（水）17:00 まで
【e 京都ラーニング】履修可否結果をメールにより自動配信（アドレス登録者のみ）	9/28（木）5:00 以降
【科目開設大学】履修手続状況を財団に報告	10月中旬まで
履修手続完了者に対し、財団より「京カレッジ会員証」を送付	10月中旬発送 仮会員証は 11/30 まで有効

以 上

2017年度 京カレッジ 後期募集科目一覧<テーマ別>

テーマ	科目番号	科目名	開講大学	募集人数	募集ガイド掲載ページ
A. 京(みやこ)を学ぶ	A108	京都の伝統産業	平安女学院大学	10名	56
	A109	京都学特殊講義Ⅴ「京都の美術」	立命館大学	9名	57
	A113	京都文化学概論Ⅱ	京都府立大学	15名	60
	A601	京都学:京都の食文化を知る	京都ノートルダム女子大学	制限なし	60
B. 歴史を学ぶ	B120	観光人類学	平安女学院大学	10名	68
	B124	妖怪文化論B	京都学園大学	9名	71
	B132	建築遺産研究Ⅱ	京都橘大学	9名	74
	B133	日本年中行事論:日本の年中行事について考える	京都ノートルダム女子大学	3名	75
	B136	複合領域科目2-92(北朝鮮の歴史と文化)	同志社大学	若干名	75
	B138	旅行の歴史	平安女学院大学	10名	77
	B139	西洋法史	立命館大学	10名	77
C. 文化・芸術を学ぶ	C006	マンダラと梵字8B	種智院大学	若干名	83
	C144	日本音楽史	京都教育大学	2名	101
	C146	ことばと文化 b	京都光華女子大学	10名	102
	C154	工芸各論	京都造形芸術大学	若干名	104
	C156	美術工芸史Ⅳ	京都造形芸術大学	若干名	105
	C158	アーツマネジメント論	京都橘大学	5名	105
	C160	キリスト教音楽A	京都ノートルダム女子大学	制限なし	106
	C161	映画論:女性映画	京都ノートルダム女子大学	10名	107
	C163	アートマネジメント論	京都文教大学	10名	107
	C171	観光文化論	平安女学院大学	10名	109
D. ことば・言語を学ぶ	D121	TOEICⅡ	京都光華女子大学	10名	116
	D123	アラビア語	京都ノートルダム女子大学	2名	117
	D124	アラビア語Ⅳ	京都ノートルダム女子大学	3名	118
	D127	日本語表現法Ⅱ	平安女学院大学	5名	119
E. 教育・人生観を学ぶ	E007	真言密教入門B—密教瞑想の思想と実践—	種智院大学	若干名	122
	E009	自己表現	佛教大学	10名	123
	E010	法然の生涯と思想 —声が開く心と世界—	佛教大学	10名	124
	E119	児童・生徒のための日本語教育論B	京都教育大学	5名	130
	E124	日本語教育方法論	京都教育大学	5名	131
	E125	発達障害教育学概論	京都教育大学	5名	132
	E131	性と人権:自分も相手も大切に。性について人権という観点から考える。	龍谷大学	制限なし	132
	E132	人間関係の心理臨床	京都美術工芸大学	若干名	133
E504	保育内容指導法	京都西山短期大学	50名	137	

2017年度 京カレッジ 後期募集科目一覧<テーマ別>

テーマ	科目番号	科目名	開講大学	募集人数	募集ガイド掲載ページ
F. 生活・健康・スポーツを学ぶ	F004	病気と薬	京都薬科大学	8名	144
	F120	武道指導論	京都教育大学	5名	151
	F121	臨床心理学概論	京都文教大学	10名	151
	F125	ビハーラ活動論	龍谷大学短期大学部	25名	153
G. 自然・環境を学ぶ	G143	農業実習Ⅱ ー学校園で役立つ農園芸実習Ⅱー	京都教育大学	5名	162
	G147	びわ湖・滋賀学	龍谷大学	制限なし	164
	G149	環境社会学:公害・開発から環境問題へ、そして「環境の商品化」へ	龍谷大学	制限なし	164
	G151	森林植生学	京都府立大学	3名	165
H. 現代社会を学ぶ	H008	子供のネット安全教育の理論と実践	京都ノートルダム女子大学	9名	170
	H153	ソーシャルビジネス	京都光華女子大学	8名	192
	H154	ブライダル実務	京都光華女子大学	10名	193
	H157	環境ガバナンス論	京都産業大学	5名	194
	H160	インターネットと人権	京都府立大学	5名	194
	H161	アパレル流行論	京都文教大学	8名	195
	H162	観光ビジネス論	京都文教大学	6名	195
	H163	観光政策論	京都文教大学	9名	196
	H164	企業論	京都文教大学	9名	197
	H165	公共経済学	京都文教大学	8名	197
	H166	障害者の心理学	京都文教大学	7名	198
	H167	地域研究概論	京都文教大学	10名	198
	H168	企業分析2	同志社大学	29名	199
	H171	証券ビジネス	同志社大学	20名	201
	H181	まちづくり論	龍谷大学	制限なし	201
	H182	刑事政策	龍谷大学	9名	202
	H184	政治思想概論	龍谷大学	10名	203
	H185	地方財政論	龍谷大学	20名	203
	H187	地方自治論	龍谷大学	10名	205
	H188	特殊講義A2 医療と仏教の協働関係構築に向けて(後期)	龍谷大学	制限なし	205
H190	社会人類学:知の遠近法をまなぶ	龍谷大学	制限なし	206	
H198	地域経済論Ⅱ	京都府立大学	10名	207	
I. 国際関係を学ぶ	I113	国際協力論	京都文教大学	8名	215
	I114	国際ビジネス	同志社大学	18名	215
	I118	民族文化誌	立命館大学	10名	217

2017年度 京カレッジ 後期募集科目一覧<テーマ別>

テーマ	科目番号	科目名	開講大学	募集人数	募集ガイド掲載ページ
J. 市民教養講座	J016	京都橘大学現代ビジネス学部 経営デザインフォーラム「情報ビジネスの新たな展開と暮らしの変容」	京都橘大学	20名	228
	J017	中国語会話(上級)	立命館大学	5名	229
	J018	ビジネス中国語講座(中級)	立命館大学	5名	229
	J019	新HSK対策講座(6級)	立命館大学	5名	230
K. 京都力養成コース	K104	本願寺の歴史と東本願寺の現在	大谷大学	7名	238

2018年度京カレッジ「市民教養講座開設補助費」の公募について

「市民教養講座開設補助金」（以下「講座開設補助金」という。）は、京都市と大学コンソーシアム京都が主催する「京カレッジ」で提供する市民教養講座の特色化を図るために2016年度から新たに開設しました。「講座開設補助金」は、京カレッジ「市民教養講座」の「京都力養成コース」及び「教養力養成コース」に提供される講座を対象に支給されます。京都駅前という集客しやすい立地を生かし、大学・短期大学の社会貢献、研究成果の発信、FD活動、PR活動の一環として、また、生涯学習の新たな分野の講座開設に「講座開設補助費」をご活用ください。

※ 講座を開設した加盟校へは、「京都力養成コース」「教養力養成コース」とともに、講座運営補助として一律100,000円、講師料補助（1コマ）として22,274円（上限あり）を支給します。

なお、公募の詳細につきましては別冊『「プラザ科目」「プラザ推奨科目」・「京カレッジ市民教養講座開設補助費」ガイド』にある公募要領でご確認ください。ご不明な点など申請について何かありましたら京カレッジ担当までご連絡ください。

記

1. 応募期間

2017年7月27日（木）～10月12日（木）

2. 応募方法

期間内に別紙「市民教養講座開設補助金申請書」（様式1）を郵送または持参にて1部提出してください。

3. 提出先

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下る キャンパスプラザ京都内
公益財団法人 大学コンソーシアム京都 京カレッジ担当 宛

4. スケジュール

7月14日（金）【財団】「単位互換・京カレッジに関する事務担当者会議」にて公募告知
7月中旬 【科目開設大学】財団ホームページ上に応募要項・申請書を掲載
10月12日（木）【科目開設大学】「市民教養講座開設補助金申請書」提出締め切り
11月上旬 【財団】審査・選考
11月中旬 【財団】採択結果を申請団体に通知
12月下旬～1月中旬【科目開設大学】シラバスの作成
3月中～下旬 【財団】京カレッジ出願期間
3月下旬 【科目開設大学】出願選考、受講可否について出願者に通知
5月～1月 【科目開設大学】随時、講座開講
5月末 【科目開設大学】「講座開設補助金申請書」提出
講座終了後 【科目開設大学】「プログラム実施報告書」提出

以上

